

高精度表面粗さ輪郭形状測定機

■機器の概要

製品・部品等の表面性状(JIS B0601:2013(二次元)及びJIS B0681-2:2018(三次元)準拠)、輪郭形状、段差等の測定・評価を触針による接触測定で行うことができます。

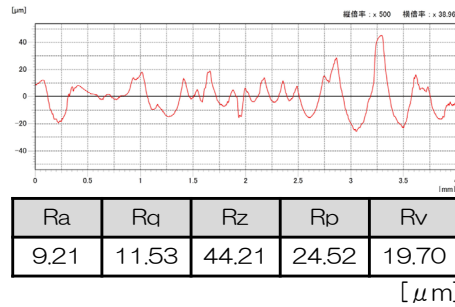
■活用事例

活用例① ショットブラスト加工を施したアルミニウム板の表面性状測定

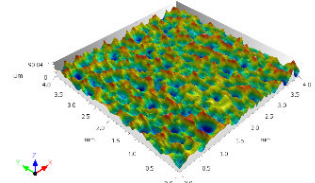
触針で二次元表面性状測定や、三次元表面性状測定を行うことが可能です。



ショットブラスト面の測定



二次元表面性状測定



Sa	Sq	Sz	Sp	Sv
12.71	15.43	90.02	49.20	40.82

[μm]

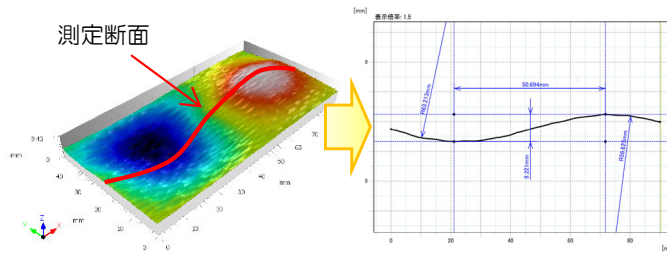
三次元表面性状測定

活用例② 樋目の表面加飾を施した樹脂3D造形サンプルの輪郭形状測定

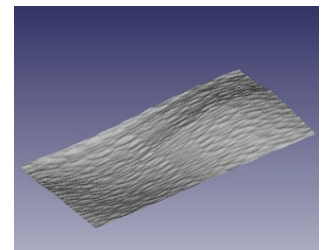
幅や高さ等の寸法測定や形状データ(STL形式)出力等を行うことが可能です。



樋目面の測定



解析①：寸法測定



解析②：形状データ出力

■仕様・留意事項

メーカー/型式：株式会社東京精密/SURFCOM NEX 231 DX2-14

- ハイブリッド検出器（粗さ・輪郭測定）
 - 1) 触針アーム 50mm 測定範囲(Z軸)：13mm, 測定分解能：0.9nm
 - 2) 触針アーム100mm 測定範囲(Z軸)：26mm, 測定分解能：1.8nm
- 粗さ測定検出器

測定範囲(Z軸)：6.4～1000 μm, 測定分解能：0.1～20nm
※Z軸の測定範囲により変化
- 輪郭測定検出器

測定範囲(Z軸)：60mm, 測定分解能：0.04 μm
- 三次元粗さ用測定台：120(W)×100(D)mm(許容積載重量5kg)



Auto Race

本機器は、(公財) JKAのオートレースの補助を受けて、2022年度に納入・設置しました。